

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2002年8月20日

この週は、気温が平年を下回ったが降水は少なかった。州平均農作業可能日数が5.4日であり、土壌水分は前週から殆ど変化しなかったが、Topsoilの水分は昨年並びに平年より良い状況である。冬小麦は96%が完熟（昨年：99%、平年同期：96%）であり、収穫は70%完了した。昨年同期の冬小麦収穫完了は91%（平年：82%）で平年より遅れ気味である。

春小麦の登熟も遅く、登熟している圃場は8月18日現在89%（昨年同期：99%、平年：97%）と成っている。完熟圃場は45%（昨年：70%、平年：69%）である。春小麦の収穫作業は17%で完了したに過ぎない（昨年：40%、平年：39%）。

8月1日のUSDA冬小麦生産予想では、単位収量30.0ブッシェル/エーカーと7月1日予想の33.0ブッシェルより下向修正されたが、昨年の27.0Buを大きく上回る。収穫面積は800,000エーカー、収穫予想量は24,000千ブッシェル（2001年産：16,140千Bu）である。

春小麦の8月1日付け生産量予想では、単位収量22.0ブッシェル（7月1日：28.0Bu、昨年：23.0Bu）、収穫予想面積は3,550,000エーカーで予想収穫量は78,100千ブッシェル（昨年65,550千ブッシェル）となっている。

2002年8月18日現在

土壌水分：

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Very short (%)	28	23	34	27
Short (%)	33	28	42	43
Adequate (%)	37	43	24	29
Surplus (%)	2	6	0	1

Subsoil

Very short (%)	37	44	43	29
Short (%)	34	33	35	42
Adequate (%)	28	22	22	29
Surplus (%)	1	1	0	0

春小麦の作柄は、前々週及び前週の降水並びに低目の気温の為多少改善した。2001年産春小麦より明らかに良い状態である。

8月18日現在の作柄状況は次頁へ：

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2002年8月20日（続）

2002年8月18日現在：

春小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	8	19	40	27	6
Last week (%)	7	20	44	23	6
Last year (%)	22	19	22	25	12
5-yr. Ave. (%)	8	14	34	35	9

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Winter wheat				
Ripe (%)	96	87	99	96
Harvested (%)	70	50	91	82
Spring wheat				
Turning (%)	89	84	99	97
Ripe (%)	45	33	70	69
Harvested (%)	17	12	40	39

Source: Montana Agricultural statistics Service